

「地域切り捨て」計画を撤回させよう!

神戸市が、都市空間向上計画(素案)で「切り捨てる区域」公表

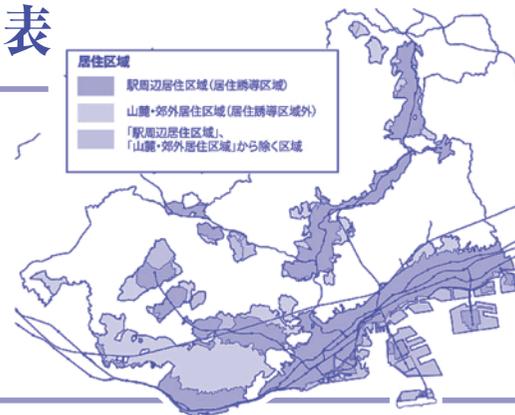
パブリックコメント提出先 受付期間:7月9日~8月8日まで

件名 神戸市都市空間向上計画(素案)

案に対するご意見に、
●件名 ●お名前 ●住所
を添えて提出ください。

宛先 都市局都市計画課
意見募集宛て

送付方法 〒650-8570 神戸市役所2号館4階
FAX 078-622-6095
持参可 E-mail toshikukan@office.city.kobe.lg.jp



安倍政権が進める「地域切り捨て政策(立地適正化計画)」の神戸版である「都市空間向上計画」(素案)が公表されました。

神戸市は、駅から離れた住宅地を、「山麓・郊外居住区域」に指定し、その地域の「住宅ストックを抑制」しつつ、スーパーや病院が撤退しても、あらたな施設誘致よりも「代替手段」として「移動販売車」や「遠隔医療」「ドローンを使った荷物配送」をすすめるなど、過疎の村のような扱いをしようとしています。

公表された「区域」案では、垂水や西区の大半を切り捨て、神戸市による開発団地(渦森、鶴甲、ひよどり台、須磨ニュータウン、西神中央、西神南)への責任も放棄しようとしています。

一方で、都心三宮やJRや地下鉄の利用客の多い駅の近郊を規制緩和して、高層ビルやマンションを誘致し、区役所や基幹病院を集約し、さらに過密化をすすめます。

多くの住民が、長年まちづくりに尽力してこられ、様々な地域課題の解決にむけて努力している最中です。こうした努力を踏みにじり、愛着ある街を奪う権利が、いったい誰にあるのでしょうか。市民意見募集と説明会・相談会に、こぞって、みなさんの率直な思いを伝えていただくことを呼びかけます。

日本共産党神戸市会議員団は、この「地域切り捨て」計画を撤回させるまで全力で奮闘する決意です。

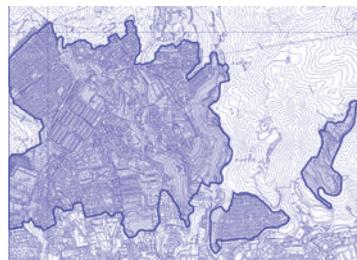
郊外・山麓「区域」に指定された地域図の例示(濃い色)。他のお住まいの地域は、神戸市ホームページに掲載されています。「都市空間向上計画」で検索。



垂水区全域



北区(ひよどり台)



神戸市主催の計画(素案)説明会・相談会スケジュール

区	日	時	場所	収用人数
灘・東灘	7月8日 月	18:30~	東灘区民センター 多目的ホール	100
中央・兵庫	7月10日 水	18:30~	神戸市勤労会館 308号室	120
北	7月11日 木	18:30~	北区民センター 多目的ホール	70
北神	7月16日 火	18:30~	北神区役所5階 第1会議室	54
長田・須磨	7月16日 火	18:30~	新長田勤労市民センター別館 ピフレホール会議室A	70
垂水	7月12日 金	18:30~	垂水勤労市民センター レバンテホール	572
西	7月9日 火	18:30~	西区民センター 多目的ホール	70
全市	7月14日 日	10:00~	神戸市勤労会館 403・404号室	120

区	日	時	場所	収用人数
東灘	7月17日 水	9:30~11:30	東灘区役所3階 33会議室	30
	7月26日 金	14:00~17:00		
灘	7月17日 水	14:00~17:00	灘区役所3階 302会議室	18
	7月26日 金	9:30~11:30		
中央	7月19日 金	9:30~11:30	中央区役所 3A会議室	調整可能
	7月24日 水	14:00~17:00		
兵庫	7月18日 木	9:30~11:30	兵庫公会堂 第1集会室	20
	7月23日 火	14:00~17:00		
北	7月18日 木	14:00~17:00	北区役所5階 会議室	15
	8月1日 木	9:30~11:30		
北神	7月25日 木	9:30~11:30	北神区民センター 第4会議室	29
	8月1日 木	14:00~17:00		
長田	7月23日 火	9:30~11:30	長田区役所7階 702会議室	30
	7月25日 木	14:00~17:00		
須磨	7月22日 月	14:00~17:00	須磨区役所4階 403会議室	30
	7月31日 水	9:30~11:30		
北須磨	7月29日 月	9:30~11:30	北須磨支所5階 501会議室	30
	7月31日 水	14:00~17:00		
垂水	7月22日 月	9:30~11:30	垂水区役所 201会議室	20
	7月30日 火	14:00~17:00		
西	7月19日 金	14:00~17:00	西区役所 A会議室	15
	7月30日 火	9:30~11:30		
西神	7月24日 水	9:30~11:30	西区民センター 会議室5	20
	7月29日 月	14:00~17:00		
全市	7月20日 土	9:30~11:30 14:00~17:00	センタープラザ西館6階 3号室	28
	7月21日 日	9:30~11:30 14:00~17:00	センタープラザ西館6階 3号室	28
	7月24日 水	18:30~20:30	センタープラザ西館6階 3号室	28

子ども・市民のためにこそ タワーマンション規制を

神戸市定例市議会本会議が6月24日に開かれ、日本共産党議員団を代表して味口としゆき議員が議案質疑に立ち、議案「神戸市民の住環境等をまもりそだてる条例の改定」について、久元喜造市長らの見解をただしました。

神戸市は、三宮駅周辺エリアのタワーマンションの建設を2020年度に規制する条例施行を提案。都心部にオフィスや商業施設を集中させるためとしています。一方で、垂水駅前には「都市空間向上計画」を先取りした駅前再開発によ

り、駅前過密と郊外切り捨てに拍車をかけます。

味口議員は、「三宮を商業・業務機能に純化させるという市長の理想より、市民の住環境を考えるべきではないか」として見解を求めました。

味口議員が議案質疑



保育所問題はないのか。

油井副市長：垂水小学校は老朽化に伴い建て替えを検討しているので、児童数の増加にも対応できる。待機児童は子ども家庭局としっかり対応していく。

味口議員：垂水区では小学校の過密と待機児童数は深刻な状況になっている。商業業務機能を中心にものを考えるのではなく、市民のくらしや教育、子育てにこそ配慮して条例を見直すべきだ。

味口議員：国待ちにせず、市としてもしっかり検討して

いただきたい。

待機児童解消のためにも 保育士の賃上げを急げ

味口議員は、「待機児童対策緊急プロジェクト」などについて質問しました。また、神戸の今の保育士処遇改善策

の予算は、京都市がおこなっている施策のわずか1/8であることをしめし、予算の増額を求めました。

巨額予算を使っでの 埋め立てなど不要

神戸市は、「フェリーの貨物量増加」や「ツアーバス駐車場の確保」のために25億円もの巨

額予算を投資し、新港の埋め立てを計画していることについて味口議員が質問しました。

岡口副市長：埋め立て予定地のスペース確保は、フェリー会社から強い要請がある。大型クルーズ船の寄港の増加にも対応していかなければならない。

味口議員：再開発を一方的に進めながら、土地がなくなったから25億円も使い埋め立てる計画など、市民の理解は得られないものだ。

味口議員：桜が丘保育園跡地など、すぐに使える所をなぜ使わないのか。市有地の活用をもっとスピードアップさせるべきだ。

寺崎副市長：市有地の活用はおこなっている。民有地との両面で待機児童ゼロを目指

したいと考えている。

味口議員：保育人材確保の問題では、賃金が他業種と比べて平均10万円安いのが、いかがか。

寺崎副市長：恒久財源を活用した処遇改善は、本来国の責任でおこなうもの。市でも取り組んでいる。

的外れな市長のレッテル張り

味口議員が、待機児童や過密の問題があるのに、「なぜ規制緩和するのか？」と問うと、「共産党独裁国家なら出来るでしょうが」と、旧ソ連の問題を取り上げ始めた市長。議場が騒然となりました。

一体、垂水駅前の問題と旧ソ連社会と何の関係があるのでしょうか？

味口議員は、日本共産党綱

領ではソ連と日本の共産党は関係ない事、その轍を踏まない事を銘記していることを述べました。

久元市長も、官僚出身なら、そんな使い古された反共攻撃ではなく、堂々と政策論議すべきではないでしょうか？

本当に、これが神戸市長かと思うと、情けない限りです。

今井議員が反対討論

タワーマンション建設を規制緩和する条例に反対討論をおこないました。

今井議員は、「垂水駅前はずでに過密の『要注意地区』です。タワーマンションが建てば、いびつな人口増をまねき、さらに待機児童等、教育環境や住環境に著しく影響を及ぼします」と批判しました。



今井議員は、7月1日の開かれた本会議で、垂水駅前の